

<総計欄> 7月の仕入量は 148,239 トン前月比-10.1%、前年同月比-8.6%、販売量は 160,716 トン前月比-5.5%、前年同月比-3.7%。仕入量は前月比著減、前年同月比減少、販売量は前月比、前年同月比ともに減少しました。在庫量は 211,159 トン前月比-5.6%、前年同月比+5.4%、在庫量は前月比減少、前年同月比増加しました。在庫率は 131.4 ポイントと前月とほぼ変わらず。

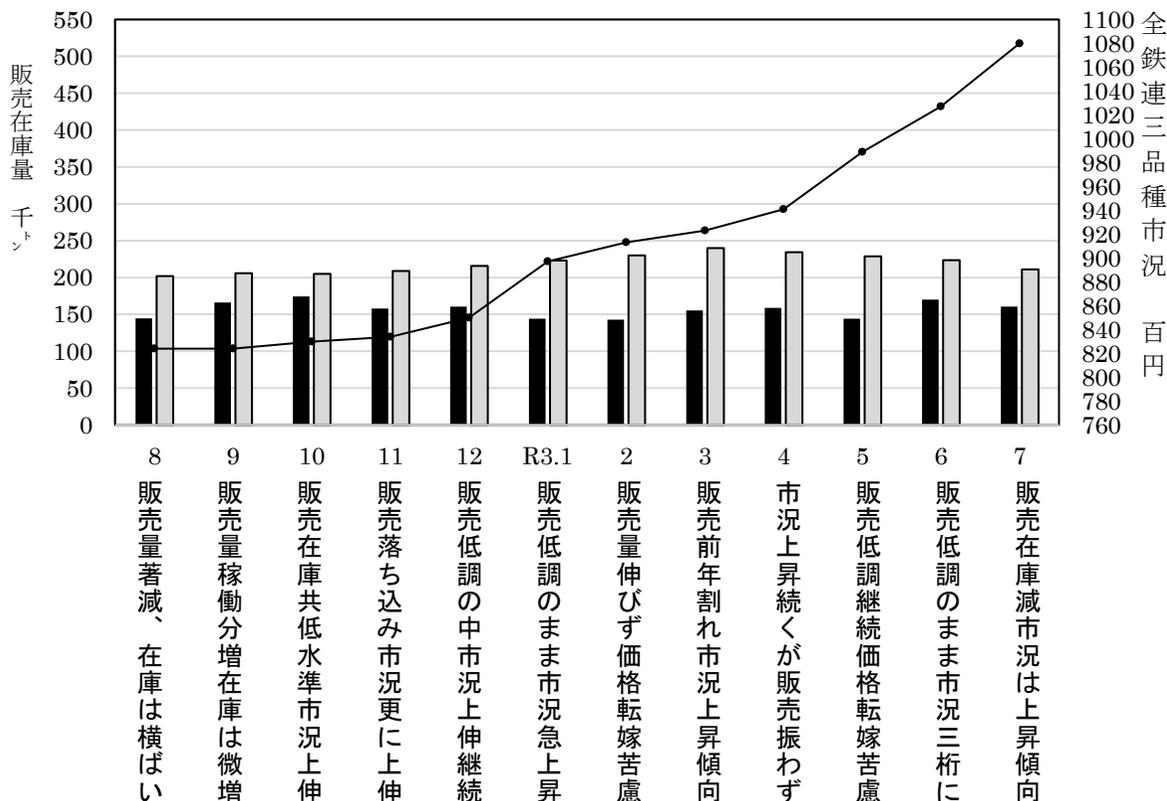
建築需要について中小物件は相変わらず低調な状態です。販売量は昨年同月より減少しています。流通は価格転嫁を進めていますが、高値玉の入荷速度などを考慮すると道半ばです。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼 4.9%減少、東京 5.6%減少、大阪 6.8%減少、愛知 10.7%著増しました。H形鋼は 7.0%減少、東京 1.1%減少、大阪 7.8%減少、愛知 13.4%著減しています。その他品種では山形鋼 10.4%著減、溝形鋼 1.7%減少、コラム 9.2%増加、C形鋼 7.2%減少しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼 0.4%微減、東京 0.3%微減、大阪 5.8%減少、愛知 3.3%増加しています。H形鋼は 6.8%減少、東京 8.1%減少、大阪 6.2%減少、愛知 6.1%減少しています。その他品種は山形鋼 0.4%微増、溝形鋼 6.8%減少、コラム 16.1%著減、C形鋼 0.3%微増となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移

■ 販売量 □ 在庫量 ● 三品種市況



8 販売量著減、在庫は横ばい

9 販売量稼働分増在庫は微増

10 販売在庫共低水準市況上伸

11 販売落ち込み市況更に上伸

12 販売低調の中市況上伸継続

R3.1 販売低調のまま市況急上昇

2 販売量伸びず価格転嫁苦慮

3 販売前年割れ市況上昇傾向

4 市況上昇続くが販売振わず

5 販売低調継続価格転嫁苦慮

6 販売低調のまま市況三桁に

7 販売在庫減市況は上昇傾向